

研修会名：動作分析における臨床推論（スポーツ疾患）

<研修概要>

日 時： 2019年5月25日（土）
時 間： 研修3 17:40~20:40
会 場： アスティとくしま 第1特別会議室

大会参加費に加えて
予約費用が必要

研修形態	講義+デモンストレーション		
予約申し込み	必要	予約定員	150人
予約費用	2000円		
無料聴講	なし	聴講定員	0人

講 師： 亀尾 徹 氏

<研修内容>

臨床推論とは「気づき」と「確認」の繰り返しであると考えています。講義では運動器理学療法で重要となる「気づき」のポイントとその確認/検証方法についてお話しします。加えてスポーツ理学療法への展開方法についてご提案したいと考えています。

運動器/スポーツ理学療法において動作分析は非常に重要とされています。しかし、セラピストが「正常」と仮定した動作以外を「異常」なものとして修正してしまっているのでしょうか？我々はこの動作分析を自動運動検査のひとつととらえ、解剖学的面上の自動運動検査、姿勢観察、他動運動検査、抵抗運動検査などの結果と照らし合わせてアスリートの問題をストーリー化するよう試みています。ビデオとデモンストレーションを通して、このプロセスをご紹介したいと思います。